

## 夏季体育大会を開催しました！

9月10日（金）に夏季体育大会を開催しました。感染症対策を講じながら、天候にも恵まれ、屋外での競技も予定通り実施することができました。今回の体育大会は入学生も増えてきたことで学年対抗での開催となりました。3年生が貫録の総合優勝を飾りましたが、各学年とも日ごろの学校生活で築いた団結力を発揮し、好プレーが続出す白熱した展開となりました。今回の体育大会を通してさらにクラスの絆が深まった様子でした。



## 南中ソーラン交流練習

海外交流事業に向けた、南中ソーラン交流練習を全校生徒で行いました。一昨年度の事業で現3年生が披露した南中ソーランがアメリカで大好評だったことから練習に熱が入りました。3年生が講師となり、各学年3グループに分かれて練習を行いました。最上級生らしく丁寧に後輩をコーチしたことで、最終的に全員が踊ることができました。今年度の事業の可否は未確定ですが、成果を見せられるよう練習を続けていくつもりです。

## 部活動大会報告

### 陸上部

8月21日（土）～22日（日）に士別市で行われた名寄支部新人陸上競技大会に参加しました。

5月の高体連の大会を棄権したため、今年度初めての公式大会となりました。快晴に恵まれ、とても良いコンディションで競技に参加することができたため、練習時を大きく上回る結果を残すことができました。

全道大会はコロナウィルスの感染状況を踏まえ中止したため、2年生にとっては来年の高体連が最後の大会になります。今回の経験を活かし、より良い結果が残せるように頑張ります。

男子砲丸投げ	1位	和泉 玖音 (2A)	6 m 8 4	全道大会進出 (中止)
男子400M	5位	齋藤 優 (1A)	1' 0 4" 4 8	
女子400M	3位	佐々木夏実 (1A)	1' 1 5" 9 3	全道大会進出 (中止)
女子1500M	2位	高道 茉 (1A)	7' 2 3" 8 0	全道大会進出 (中止)



### 書道部

8月21日（土）稚内市で行われた高文連道北支部書道展・研究大会に参加しました。参加校は稚内高校と礼文高校、総勢19人でした。生徒たちはお互いの作品について、苦労した点や工夫した点を発表したり合評したりするなどの交流や、稚内高校の伊藤先生からアドバイスをいただき貴重な指針を得ることができました。

この大会をもって部長の対馬迅君は引退となりました。迅君から学んだ「書を書くことの楽しさ」や「作品を真ん中にして語り合うことの楽しさ」を引き継ぎ、今後も様々な作品に取り組んでいきます。

特選 佐々木佑月 (2A) 全道大会出品  
秀作 対馬 迅 (3A) 三浦このは (2A) 佐々木結奈 (1A) 中道 舞桜 (1A)



# 礼文を学ぶ

## ～世界史A特別講義～

6月25日(金)1年生が教育委員会学芸員の高橋鵬成氏による世界史A特別講義「礼文島の先史・原史について」を学ばせていただきました。

「歴史」の考え方、これまでの気候変動、礼文島の55遺跡、「日本史の時代区分」と「礼文島の歴史」の違い、北方との関係性、オホーツク文化の特徴について等、礼文島がユーラシア大陸・サハリンと北海道本島・本州の間において世界史と日本史の間に位置する、いかに重要な「前線」であったのかについて学びました。9月13日(月)には実際に香深井遺跡発掘現場と郷土資料館を見学しました。これからも礼文島の歴史について自信を持って語ることができるよう、実学を通じて学んでいきたいと考えております。



礼文島に様々な歴史があり、とても古い物までスライドを使って説明していただき分かりやすかったです。私は埼玉の春日部出身ですが、地元にも同じように古くからの歴史があるようなので帰省の際にはぜひふるさとの歴史について学んでみたいと思いました。

礼文島は田舎で何も無い所だと思われがちですが、他には無い貴重で珍しい遺跡が多くあり、礼文の歴史を知ることができ、改めて礼文は魅力的な島だと感じました。これからもふるさと礼文島についてたくさん学んでいきたいと感じました。

## ～衛生センター見学に行ってきました～

9月6日(月)、2年生家庭総合の環境分野の授業で「礼文町衛生センター」へ見学に行きました。

衛生センターでは、リサイクルのためにペットボトルや缶の圧縮、燃えるごみの焼却をしています。私たちが捨てたごみが、機械や人の手によってどのように処理されるのか実際に見学し、その仕組みや苦勞を学ぶことができました。生徒の感想には「ボトルのラベルやキャップを外すなど、自分たちができることはしていきたい」とありました。ごみに携わる方々のことや、リサイクルする過程を考え、持続可能な社会のために行動できる人を目指してほしいと思います。



## ～高山植物野外実習～

9月7日(火)、1年生が江戸屋山道で「高山植物」の授業をしました。礼文自然情報センターの村上賢治氏を講師に、コガネギクやキタノコギリソウなどの秋の花や、夏に学習したエゾカンゾウ、レブンシオガマなどの種子を含め11種を確認しました。6班に分かれ課題の花を探し、各班で記録、写真、図鑑を調べる等役割を分担して観察していました。花だけではなく、葉の形や科目を意識して話し合い答えを出す様子に、観察する力が伸びたと感じました。今年度の野外での花の観察は最後となりました。様々な実習地で多くの花を観察することができ色々な花について詳しくなることができました。



# 礼高生へインタビュー

9月号では「前期、心に残ったこと」について聞いてみました。

前年度からの悲願であった学校祭を開催できたことです。全校生徒46名で協力して、アミューズメントや外注販売、各クラスの発表を成功させることができ本当に良かったです。

3年 多田

私が心に残ったことは夏季体育大会です。勝つことも大事ですが、楽しむことを大切に全員が一体となって競技に取り組むことができたためです。

3年 佐々木

卓球部の高体連支部大会の遠征です。入学してから初めての高体連大会のダブルスで、ベスト8をとれたのは嬉しかったです。

2年 藪谷

前期、心に残ったことは学校祭です。出店では装飾をみんなで協力しながら作りました。舞台発表の準備では楽しみながらできて良かったです。初めての学校祭でしたが、とても思い出に残りました。

2年 小田桐

学校祭で自分のデザインしたTシャツが採用になり、全校のみなさんに着ていただけたことが1番の思い出です。このような機会をくださったことに感謝しています。

1年 内田

学校祭が心に残っています。メンバーが集まらず幾度かの変更があった学年発表も本番には完成したので良かったです。

1年 中道